

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	散歩や買い物などなるべく本人の希望に沿って、行なっているが、満足されていない利用者もいる。	外に出かける行事を増やしていく。家族や地域との関わりを増やし、外出しやすい環境を作る。	職員だけではなく、家族や地域の方、ボランティアの協力を得て、外出の機会を増やしていけるように働きかける。	6ヶ月
2	5	運営推進会議の開催回数を増やす。	日常生活を地域に根ざして生き生きと暮らす為だけではなく、東北関東の大きな地震もあり、利用者、家族、地域の方や民生委員との非常時における連携や協力体制を作り上げることができる運営推進会議を開催する。	日常生活での近隣の方との、ふれあいの機会を増やし、運営推進会議を開催し、参加していただいたり、市や地域の方、家族の方との話し合いの場を持ち、それぞれのできることを検討し、協力体制を作る。	6ヶ月
3	36	トイレがカーテンの為、きちんと閉まらない。	プライバシーを保護し、落ち着いて排泄できるようにする。	カーテンにマジックテープを付け、きちんと閉まるようにした。	0.1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。